

平成24年度 区民利用施設の管理運営に係る事業計画書

施設名：横浜市中本牧コミュニティハウス

指定管理者：一般社団法人 中区民活動支援協会

館長名：田邊 憲一

1 管理運営の基本方針について

(1) 重点項目

横浜市地区センター条例及び中区区政運営方針に基づき、地域の方々がどなたでも気軽に交流できる公の施設として、以下のように管理運営を行ってまいります。

ア 営利のみを目的とする利用及び横浜市地区センター条例の設置趣旨に反する利用、並びに法令に違反する利用以外、誰もが平等かつ公平・公正に利用できるよう管理運営します。

- ・多目的室・会議室・和室等、施設を占有して利用する申込みについて、公平・公正になるよう「利用申込手続きマニュアル」を作成し、掲示や広報等によりご利用者にお知らせします。
- ・自主事業や行政が主催・共催する事業、また、福祉目的に沿った事業など公共性の高い事業は優先的に利用できるよう「優先利用マニュアル」を作成し、ご利用者にお知らせします。

イ 少子・高齢化の進展とともに顕在化しつつある地域課題解決に向け、第4地区南部元気づくり推進協議会や地域の各団体・行動グループ・地域施設と連携し、元気で安心して暮らせる街づくりを目指してまいります。

ウ 近隣小学校や警察署、防犯協会や各種ボランティア団体と協調し、「こども110番の家」等児童・生徒の安全対策を図り、セーフティタウンの形成を促します。

エ 地域の交流を促す事業だけではなく、市・区の重点事業について、速やかに浸透するような事業を展開し、ぬくもりのある地域・活力ある地域づくりの拠点となるよう運営管理します。

オ 地球温暖化防止のため、循環型社会、低炭素社会の形成に向けて、何をなすべきか・どうすべきか等考え・実践する担い手づくりとサークルづくりの拠点とします。

カ 安全快適に施設をご利用できるよう、施設・設備の保守を図るとともに、各種マニュアルを作成し、日常点検・巡回を強化します。

キ 管理経費の低減を図り、新たなニーズに対応する原資とするため、中本牧コミュニティハウス「こどものあそびば」について、地域住民やご利用者によるボランティア団体を結成し、草刈や砂場の清掃等を行い、環境美化の向上を図ります。

ク 掲示物や案内文・申込書等について、専門用語を使わず、分かりやすい平易なものとします。

ケ 窓口に老眼鏡を常備し、高齢者の方に無料で貸し出します。

(1) 数値目標

上記した重点項目達成のため、温もりのある施設となるよう「おもてなしの心」をもって管理運営し、平成24年度についてはご利用者の増を5%アップします。

【参考】年間入館者数の推移

21年度：63,997人

22年度：80,681人

2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制
 (2) 個人情報保護等の体制と研修計画
 (3) 緊急時の体制と対応計画

2 組織体制

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制について

館長と常勤職員は、日・祝日、早番・遅番等勤務区分毎に必ず1名以上配置し、スタッフを統率します。

運営担当スタッフ6名は（午前当番・午後当番・夜間当番の3班で各2名）、各当番1名体制で半月毎に交代勤務し、安全・快適にご利用できるよう館の運営業務にあたります。

美化担当スタッフ2名は、1名体制で半月毎に交代勤務し、日常清掃業務を行います。

交代時には、スタッフが重なるように出勤・退勤し、円滑な引継ぎをします。さらに、業務連絡簿により、業務や利用者ニーズ等の連絡事項を伝達して情報を共有します。

職 種	人 数	勤 務 体 制	業 務 内 容 等
館長	1	勤務時間 8:45~17:15 13:15~21:15 休憩時間	・管理方針・事業計画に関すること ・個人情報保護・事故防止に関すること。 ・各種連絡調整に関すること。他
常勤職員（主任）	2	勤務時間内に1時間 休日 1週につき2日	・庶務・経理に関すること。 ・自主事業に関すること。 ・統計処理に関すること。 ・広報に関すること。 ・消防計画に関すること。他
運営担当スタッフ	午前：2 午後：2 夜間：2	9:00~13:00 13:00~17:00 17:00~21:00 事務引継のため、勤務時間内に15分の早出出勤と勤務時間内に15分の休憩時間あり。	・受付、案内及び用具等の貸出に関すること。 ・館内整理等利用に関すること。 ・施設及び用具類の保全に関すること。 ・軽易な日常清掃業務。 他
美化担当スタッフ	2	8:00~11:00	・館内の清掃業務。 ・敷地内の清掃・除草等。 ・軽易な小破修繕。 他

(2) 個人情報保護等の体制と研修計画

ア 個人情報保護等の体制について

「個人情報保護法」「横浜市個人情報の保護に関する条例第4条」「個人情報取扱特記事項」に基づき、個人情報の取扱いに慎重に対処し、個人の権利を侵害しないことを徹底します。具体的には次のような措置を実施します。

- ①個人情報保護推進委員会を、中本牧コミュニティハウスが属する協会内部に創設するとともに「個人情報保護方針」を制定し、館内に掲示し、利用者に個人情報の厳正な取扱いの徹底を公表します。また、「個人情報保護規定」、「個人情報保護マニュアル」により、職員に個人情報保護を徹底します。
- ②館長を個人情報保護責任者とし、個人情報の保護及び厳正な取扱いを徹底します。
- ③年に一度、職員やスタッフに対し研修を実施し、業務上必要な情報管理として申込書、掲示物や広報誌等の肖像や氏名、肩書等にも配慮した個人情報取扱特記事項の遵守、利用・取得に関するルールや適正・安全な管理、第三者提供に関するルール、開示や利用停止請求ルール、罰則等について確認します。
- ④職員全員に対し、個別に個人情報保護に関する誓約書を毎年提出するよう義務付けます。
- ⑤横浜市が規定する個人情報特記事項についても毎年点検・評価を行います。また自主チェックリストにより、個人情報保護の実施状況を毎年点検します。
- ⑥個人情報の保護に関して疑念及び問題が生じたときには区に相談し、その指示に従って対応し、緊急に事実関係を調査し、区に報告し、適切な改善を進めます。

イ 研修計画について

地区センター条例の設立目的や、「地区センターは利用者のものである」という館長憲章を理解し、常にご利用者の立場に立って業務を迅速正確に遂行できるよう、中本牧コミュニティハウスが属する協会の研修を館長以下全員受講します。

- ①接遇研修…接遇は、ご利用者の好感度や満足度の向上に直接繋がります。子ども、高齢者や障害のある方など、相手の立場に立った対応が出来るよう、事例を元に実践的な研修を行います。
- ②業務研修…年2回の集合研修以外に、日常業務を通じた教育と毎日のミーティングで実施します。「苦情の処理」などその日の事例を報告するとともに、対応方法について意見を交換します。
- ③個人情報保護の取扱いについての研修…個人情報の取扱い並びに横浜市個人情報の保護に関する条例に基づく刑罰の内容及び民事上の責任等にかかわる研修を実施します。
- ④救急救命研修…救命講習修了者常駐施設の認定施設として、全職員が年に1回以上AEDの操作を含む救急救命研修を受講します。
- ⑤人権研修…協会主催の人権研修を館長以下全員が受講します。

その他、必要に応じ適宜職場内研修を行い、ご利用者の満足度が高い施設運営と職員のスキルアップを図ってまいります。

(3) 緊急時の体制と対応計画

中本牧コミュニティハウスは、住宅地域内にある一時避難場所として、敷地内の「こどものあそびば」内に40㎡の防火水槽が設けられており、近隣住民の安全や防火に役立っています。

また、緊急時避難対応マニュアルを作成しており、今後も、区・協会・地域自治会との連絡体制を強化し、地域防災に努めてまいります。

ア 防犯、防災の体制

① 防災の対応策

- ・「防火管理規定」、「地震等緊急時対応マニュアル」を定め、災害時の対応を規定するとともに関係する地域や関連諸機関の連絡先を明らかにしています。
- ・防火管理者を定め、防災管理を徹底しています。
- ・中本牧コミュニティハウス消防計画を定め、自衛消防隊（防災も兼ねる）を組織し、災害に対処しており、防災訓練や定期的な消防訓練を年2回実施しています。
- ・台風や地震等の自然災害が発生し危険が予測される場合は、区役所と相談の上、ご利用者の安全を図るため、閉館等の対応をします。
- ・地元自治会との連携を一層密にして、緊急時の連絡体制を整えるとともに、地域で行われる防災訓練へ参加し、災害時に円滑な対応ができるようにします。
- ・緊急時には、近隣住民の一時避難場所として開放し、有効に活用します。

② 防犯の対応策

- ・職員が随時巡回するほか、閉館時については、機械警備により防犯を徹底しています。
- ・受付近辺に「非常サイレン」を設置しており、犯罪抑止と非常時の警報を兼ねています。
 - ・館内に防犯カメラを設け、事務室内モニターで監視し、防災・防犯を強化しています。

イ その他、緊急時の対応

緊急時に適切に対応するため、「緊急時に備えた準備」と「緊急時」の2つの対応について、強化・徹底します。

イ 緊急時の対応計画

① 緊急時に備えた準備

- ・協会と連携して「中本牧コミュニティハウス地震等緊急時対応マニュアル」を定め、準備をしています。
- ・開館時及び閉館時の緊急時体制表を作成し、速やかに情報の共有化を図れるようにするとともに、緊急時体制について、日頃からミーティングを行い、的確・迅速に対応できるようにしています。
- ・非常時に臨機応変に対処するため、予備のセキュリティカード及び鍵を区・協会に保管しています。
- ・緊急時に備え、年に1度事故防止及び対応の研修を実施しています。特に心肺停止状況の対応として、AEDの設置と実地研修を行っています。

② 緊急時の対応

- ・利用者に障害や病気等が起きた場合は、「中本牧コミュニティハウス地震等緊急時対応マニュアル」に基づき、職員が応急処置を行うとともに、必要に応じ病院へ同行します。
応急措置後に、区役所や協会へ所定の様式により報告します。

ウ その他

福島原子力発電所事故に伴う放射線対策として、区と連携し空間放射線量の測定を行い、ご利用者の不安解消に努めます。

3 施設の運営計画

- (1) 地域との連携に関する計画について
- (2) 広報及び利用促進策について
- (3) 利用料金の設定について（※地区センターのみ該当）
- (4) 利用者ニーズの把握と運営への反映方法
- (5) ニーズ対応費の使途について（※地区センターのみ該当）
- (6) 個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- (7) その他利用者サービス向上の取組について

3 施設の運営計画

(1) 地域との連携に関する計画について

今日、社会・経済情勢は流動的であり、価値観の多様化と横時間の増大、また少子・高齢社会の下で、地域の暮らす方々のニーズも多様化しています。このような状況を踏まえ、地域の各団体や活動グループ・地域施設と連携し、地域コミュニティの拠点・交流の場づくりや人の絆づくりを進め、区政の基本目標である「安全なまち・安心な暮らし・元気な中区」の達成に、地域と一体となって努めてまいります。

ア 関係機関及び市や区と連携を図りながら、未来を担う子どもが健やかに育つ環境づくりや支援事業、高齢者の健康・生きがいづくり、街の安全・防犯・環境美化対策、また地域活性化など、地域住民参加型の事業を展開してまいります。

イ 「施設は地域と利用者のためにある」という館長憲章に基づき、お客様満足度の向上に努めます。

ウ お客様ニーズを迅速・的確につかんだ魅力的な事業を行います。

エ 事業を行う際はコスト原理を生かすとともに、必ず振り返りを行い、効率的・効果的な事業運営に努めます。

オ 団塊世代のセカンドキャリア活用として、スキル豊富な高齢者の方々の参加による事業を展開し、また、若い世代との交流や人の絆づくりを促進するなど、地域を故郷として慈しむような場を形成してまいります。

カ 地域の特徴を生かした事業を展開し、地元商店街の活性化など、元気あふれる街づくりに努めます。

(2) 広報及び利用促進策について

中本牧コミュニティハウスは、平成18年度から22年度までの5年間で、延べ335,853人のご利用をいただいております。

「地域住民の自主的活動や相互交流を促進する場」として、引き続き多くの方々に施設をご利用していただくため、特に次の2点で利用の促進を図ります。

ア タイムリーにホームページを更新し、自主事業やイベントなどのホットな情報を紹介することにより、施設の魅力を多くの人に伝え、ご利用者の便宜を図ります。

イ 「コミハ便り」を定期的に発行し、地域の自治会や公共施設等に広く配布することにより、地域住民に周知します。

ウ 区報やタウン情報誌を積極的に活用し、イベントや自主事業などの情報を区全体に伝えます。

(4) 利用者ニーズと運営への反映方法について

ご利用者のニーズを迅速かつ的確に把握し、事業展開や施設の運営に生かすため、以下のことを行います。

ア 利用者団体会議を毎年1回開催し、ご利用者から直接ご意見・ご要望をいただきます。

イ 毎年1回以上、施設・設備・備品や職員の対応等について、来館者にアンケートを求め、また自主事業参加者に個別アンケートを実施し、ご利用者のニーズを把握します。

ウ 「ご意見箱」を設置し、来館者のご要望やご意見を承ります。

このように収集したご利用のニーズ等を、職員全体ミーティング等で検証・精査し、地域連絡会に諮り、日常業務や管理運営に反映させるとともに、次年度計画に的確に反映してまいります。

(6) 個人や団体に対する相談、調整、助言等について

館のご利用についての相談や調整は、誰もが平等かつ公平・公正にご利用できるよう、分かりやすい平易な言葉でご案内するとともに、ホームページへの記載やチラシ等で広くご利用者にお知らせいたします。

また、自主事業参加者のサークル団体化への手助け・助言については、担当職員が親切・丁寧に対応してまいります。

なお、既存サークル団体への新たな参加案内等を掲示するなど、地域コミュニティ醸成を図ってまいります。

(8) その他利用者サービス向上の取組について

ア 芝生広場の整備

中本牧コミュニティハウスの敷地内にある「こどものあそびば」に、小さな子供たちが裸足で安全に遊べるよう、約170平方メートルの芝生広場を整備しました。

イ 自動販売機の増設

清涼飲料水の自動販売機を「こどものあそびば」に1台増設し、ご利用者の利便に供しています。

また、自動販売機には、災害時には無償で商品を提供できる機能と、お年寄りや体の不自由な方でも商品を取りやすいユニバーサル機能を付けております。

ウ 広報の充実等

未だ施設をご利用したことがない団体等を対象に、広報の充実や見直しを行うとともに、外国語での施設案内等を作成してまいります。

4 施設の維持管理計画

中本牧コミュニティハウスの各施設を、安全・快適にご利用できるよう、また、施設・設備の長寿命を図るため、職員による日常点検を強化するほか、中区との協定書を遵守し、法定点検を基本とする施設維持管理計画を実施します。

1) 建物・設備等の保守管理

建物・設備等については、日頃から職員・スタッフが、館内の点検や日常清掃の際に併せて点検を行い、不具合のある箇所を業務日報・業務日誌で報告し、軽微なものはスタッフが修繕等を行い、経費の節減に努めます。大規模な修繕を伴う場合には中区と調整し、適正な保守管理を行います。

2) 清掃・植栽管理

中本牧コミュニティハウスの各施設について、日常清掃はスタッフがを行い、床ワックスがけ・窓ガラス清掃等は、中区の特記仕様書の基づき、専門業者が実施します。

中本牧コミュニティハウス「こどものあそびば」の樹木について、剪定・消毒作業は、同様に中区の特記仕様書の基づき、専門業者が実施します。なお、ひろばの日常清掃については、近隣住民のボランティアやご利用者の手で一部行い、経費の節減に努めています。

中本牧コミュニティハウス 建物設備管理計画

項目	業務	実施担当	頻度	実施時期
日常管理	建物設備維持管理	職員	毎日	
	清掃業務	職員	毎日	
	小破修繕	職員	随時	
	こどものあそびば遊具管理	職員	毎日	
衛生管理	飲料水資質検査	外部委託	2回/月	5月 11月
	その他大腸菌検査	外部委託	1回/2月	偶数月
	害虫駆除	外部委託	2回/年	6月 10月
建物等	放送設備点検	外部委託	1回/年	4月
	熱源機器等定期点検	外部委託	2回/年	5月 10月
	消防用設備定期点検	外部委託	2回/年	8月 2月
	昇降機定期点検	外部委託	1回/月	
	自動ドア定期点検	外部委託	4回/年	2・5・8・11月
	監視カメラ定期点検	外部委託	1回/年	5月
	非常通報装置定期点検	外部委託	2回/年	8月 2月
	機械警備点検	外部委託	常時	
清掃等	清掃業務	外部委託	1回/月	
	植栽剪定・草刈	外部委託	2回/年	6月 11月
	こどものあそびば遊具点検	外部委託	2回/年	5月 12月

中本牧コミュニティハウス自主事業計画書（総括）

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	開催日	回数	①募集対象	自主事業予算額						備考
			②募集人数	総経費	収入		支出			
			③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
呈茶～桜を愛でながらおいしいお茶とお菓子をいただきますよ	4月	3	小学生から後期高齢者							新規・ <u>継続</u> 参加費で材料費を補う
			各10	300	14000	5000	9000	0	14000	
ベビーヨガ&ママヨガ	4月～3月	12	3ヶ月から1才2ヶ月親子							<u>新規</u> ・継続
			各20	1500(全3回)	84000	0	84000	84000	0	
お花屋さんの寄せ植え講座	4月～3月	4	成人から後期高齢者							新規・ <u>継続</u> 地域のお花屋さんの講習
			各10	1500	80000	20000	60000	20000	60000	
ママと子どものお座敷ライブ	4月～3月	4	乳幼児親子							新規・ <u>継続</u> 子育て支援事業 共催:ユニークトーン
			各50	0	10000	10000	0	0	10000	
日曜クラブ～初心者からの水彩画・写生	5月～10月	6	成人から後期高齢者							<u>新規</u> ・継続 参加費は講師謝金に充てます
			各10	4500	57000	12000	45000	42000	15000	
わいわいパネルシアター・たまたまばことあそぼう～パネルを使ったお話や季節の歌や手遊び	4月～3月	12	乳幼児から幼児親子							新規・ <u>継続</u> 子育て支援事業。 自主サークル支援。
			各50	0	60000	60000	0	60000	0	
健康づくり教室	4月～3月	24	成人から後期高齢者							新規・ <u>継続</u> 月に2回つつ大鳥 小学校体育館とで 実施。第4南部健康 づくり教室運営委員 会と共催
			各30	0	0	0	0	0	0	

アコーディオンにあわせて楽しく歌いましょう～個性にあわせて愛唱歌を	4月～3月	12	成人から後期高齢者 各60	1600	108000	12000	96000	108000	0	0	新規・継続 参加費は講師謝金に充てます
みんなあつまれ！おはなし会～絵本や紙芝居を楽しみましょう	4月～3月	12	幼児親子から小学生 各20	0	60000	60000	0	60000	0	0	新規・継続 自主サークル支援講座。
初歩からのそろばん～楽しく、計算力で脳をきたえよう	4月～12月	10	小学生 各10	200	50000	42000	8000	50000	0	0	新規・継続 参加費は講師謝金に充てます
初めての鎌倉彫り	5月～8月	4	成人から後期高齢者 各10	1000	38000	28000	10000	28000	10000	0	新規・継続 自主サークル醸成講座。参加費は材料費
親子で楽しくリトミック～こどもとリズムであそぼ	4月～3月	16	1. 6才～3才幼児親子 各20	3600	112000	32000	80000	112000	0	0	新規・継続 参加希望者が多いため1回に2コースに増。
ゴーヤを育ててゴーヤを食してみよう	5月～8月	5	幼児親子以上	10 0	10000	10000	0	0	10000	0	新規・継続 共催：子育てサークル
世界の伝統行事を楽しむ～節句・七夕飾り・ハロウィン・クリスマス・お正月・節分	5月 7月 10月 12月 1月 1月 2月	6	どなたでも	400 0	5000	5000	0	0	5000	0	新規・継続
ヒップホップキッズダンス	4月～3月	16	3才幼児～小学生 各12	4000	112000	16000	96000	112000	0	0	新規・継続 参加費が全額講師謝金。
ヒップホップジュニアダンス	4月～3月	16	小学生以上 各12	4000	112000	16000	96000	112000	0	0	新規・継続 参加費が全額講師謝金。

本牧通り物語～外国人遊歩道を歩いて 他	4月～3月	6	一般							新規・ <u>継続</u> 地域の歴史を未来につなげる講座 共催:第4南元気づくり
			各20							
			0	0	0	0	0	0	0	
出張のんびりんこ	6月～2月	2	乳幼児親子							新規・ <u>継続</u> 共催:子育て支援拠点のんびりんこ
			各20							
			0	0	0	0	0	0	0	
開館10周年記念 第4回中本牧フリーマーケット&ミニ夏祭り	7月	1	どなたでも							新規・ <u>継続</u> 実行委員会を立ち上げ実施。
			400							
			0	0	0	0	0	0	0	
こども美術展に出品しよう	7月	1	小学生							新規・ <u>継続</u>
			20							
			0	11000	7000	4000	7000	4000	0	
クラリカのわくわく科学教室	7月	1	小学生							新規・ <u>継続</u>
			30							
			0	8000	5000	3000	5000	3000	0	
小学生のための夏休み体験教室 ①絵画 ②造形 ④ボランティアスタッフ ④寄せ植え	7月～8月	5	小学生							<u>新規</u> ・ <u>継続</u>
			50							
			0	39000	19000	20000	19000	20000	0	
おもちゃの病院	8月	2	どなたでも							新規・ <u>継続</u>
			各10							
			0	3000	3000	0	3000	0	0	
写真コンテスト～テーマ「こども」	9月	1	どなたでも							<u>新規</u> ・ <u>継続</u> 共催:第4南元気づくりの会
			100							
			0	0	0	0	0	0	0	
第3回ハロウィン仮装大会in中本牧&上台	10月	1	こども・幼児親子							新規・ <u>継続</u> 地域の特性を活かした事業
			100							
			0	10000	10000	0	0	10000	0	
イキイキ生活講座～おしゃれをして外に出よう!	9月～11月	3	高齢者・後期高齢者							<u>新規</u> ・ <u>継続</u> 共催:本牧原ケアプラザ
			各10							
			0	15000	15000	0	15000	0	0	
開館10周年記念 第8回中本牧なかよし文化祭	11月	1	どなたでも							新規・ <u>継続</u> 講師謝金は体験教室を開催。
			500							
			0	48000	48000	0	45000	0	3000	

おおとり座によっといで～紙芝居と人形劇	12月	1	どなたでも							新規・ 継続
			50							
			0	5000	5000	0	5000	0	0	
新年をお祝いする会～獅子舞と演奏会	1月	1	どなたでも							新規・継続 本郷はやし連 出演
			100							
			0	10000	10000	0	10000	0	0	
N響メンバーの第2回「ハマのジャック」ファミリーコンサート	2月	1	小学生以上							新規・ 継続 地域の文化向上事業
			100							
			0	50000	50000	0	50000	0	0	
合 計				1111000	500000	611000	947000	161000	3000	

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

中本牧コミュニティハウス自主事業別計画書 (単表:内容)

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
呈茶～桜を鑑賞しながらおいしいお茶とお菓子をいただきますよ	桜の咲く時期に「こどもの遊び場」の大きなみごとな桜を愛でながら、道志村の間伐材で作ったベンチに腰掛け、地域住民の講師やボランティアの小学生による呈茶をいただきます。参加費300円は抹茶とお菓子の材料費です。春、地域住民が交流出来る事業です。1回に10名1時間づつ3回おこないます。	4月・3

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ベビーヨガ&ママヨガ	ママがベビーといっしょにできるヨガです。対象は3ヶ月から1才2ヶ月までの親子です。ベビーの情緒の安定や脳の発達を促したり、ママは産後の骨盤調整や血行・リンパの循環を促したり、育児中のリラックスタイム、ママ友をつくるきっかけともなります。子育て支援事業です。参加費を講師謝金に充当します。	4月～3月・12

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お花屋さんの寄せ植え講座	地域の花屋によるボランティア講座。年に4回、季節に合わせた寄せ植えやコケ球づくりや植物の世話や植え替えの仕方などをお話していただきます。鉢の材質は自然素材を使い、環境にも配慮した講座です。	4月～3月・4

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママと子どものためのお座敷ライブ	幼児親子のメンバーで結成されたユニークトーン（サークル名）が共催でおこなう乳幼児親子のためのコンサートです。会場は出入りが自由になっていて気兼ねなく、そして安全にも配慮しています。電子ピアノ、バイオリン、ギター、フルートと楽器も種々様々な愉快的コンサートです。子育て支援事業。	4月～3月・3

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日曜クラブ～初心者からの水彩画・写生	新しく何かを始めたい、新しい交流の場を探している人のための日曜日に開催する新事業です。初心者でも参加しやすいように安価で材料を用意して手ぶらで参加できます。季節のよいときにおこない、写生もおこないます。自主活動サークルの発起事業。	4月～10月・6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わいわいパネルシアター・たまたまてばことあそぼう	中区の「なかなか大学」よりたちあがった「たまたまてば」グループが出演するサークル支援事業です。季節の歌やお話、手遊びをパネルを使って楽しく演出します。乳幼児親子の来館が非常に多い当館の特徴を生かした事業です。乳幼児親子がいっしょに楽しみ、仲間作り・交流の場ともなります。	4月～3月・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり教室	第4南地区南部健康推進委員会と共催。地域の高齢者たちに呼びかけ、無理なく体に効果のある体操・レクレーションダンス・栄養士による講和・ウォーキングなどで高齢者の健康維持・増進を図るとともに地域住民の交流の場とします。毎月、大鳥小体育館で2回、当館で2回毎週土曜日におこないます。	4月～3月・24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アコーディオンにあわせて楽しく歌いましょう～個性に合わせて愛唱歌	高齢者の生きがい・健康増進・交流の場となる大人気継続事業です。司会者とアコーディオン演奏者の絶妙なリードにあわせ参加者が個性に合わせて思い思いにうたいます。歌いたい曲のリクエストもでき、途中レクレーションも織り交ぜ楽しいひと時を過ごします。終了後は気分もすっきり晴れやかな顔でお帰りになります。	4月～3月・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんな集まれ！おはなし会～絵本や紙芝居を楽しみましょう	中区の「なかなか大学」よりたちあがったサークル「もみの木」による絵本や紙芝居の読み聞かせです。サークル活動支援と子どもたちの健やかな成長の一助となる事業です。「もみの木」は自主的にミーティングをおこない技術・技能を磨いています。図書館・学校等での読み聞かせ活動もおこなうようになっています。	4月～3月・12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初歩からのそろばん～楽しく、計算力で脳をきたえよう	カードゲームやゲーム機が主の小学生が教習用の大きなそろばんを使い計算のおもしろさを知っていく事業です。ボランティア講師の指導のもと小学生以上で毎月1回おこないます。館独自の10級から1級制度をつくり参加者の励みとなるように工夫します。	4月～12月・10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しくリズムで遊ぶ	1. 6才から3才幼児親子対象の子育て支援事業です。一人で悩まないよう保護者同士の友だちづくりにもなり、講師の長年の経験からの助言、相談の出来る場所づくりにもなります。親子で音楽のリズムに合わせて体を動かしたり、音楽を聴いたり、リラックス・触れ合い・リズム感を養うなどサポートします。ニーズが多めで今年度も1回に2コース設けます。	4月～3月・16回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世界の伝統行事を楽しむ～節句七夕飾り ハロウィン クリスマス お正月 節分	世界中、それぞれの季節にあう伝統行事を伝え楽しみ元気になる事業です。折り紙で折った手作りお雛様飾りや鬼のお面、ハロウィン・クリスマス飾り、地域住民の家の笹、朝顔、菖蒲等の寄付を活かす地域とともにある事業です。	5月～2月・6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤを育ててゴーヤを食してみよう	子どもの遊び場の緑のカーテン（ゴーヤ）を育て見守るボランティアを募集します。今年は親子が対象で苗の植えからゴーヤの収穫までおこない、感嘆に出来るゴーヤ料理を食したりもします。環境問題だけではなく子どもたちの情緒の育成と食育にも関わります。	5月～8月・5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヒップホップ キッズ・ジュニア ダンス	地域からの要望が非常に多い事業です。対象を3才～小学校1年生のキッズと小学校2年生以上のジュニアの2つに分けおこないます。講師自身も現在活躍中で、もと保育師経験があり、子どもたちにわかりやすく楽しく優しく指導し、参加者は講師を信頼しています。子どもの健全育成支援の継続事業です。参加費は講師謝金に充当します。	5月～3月・全3 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての鎌倉彫り	ボランティア講師が地域住民のサークル活動のためにおこなう鎌倉彫りです。材料を安価で揃え高価のイメージがある鎌倉彫りを参加しやすくしました。塗りは希望制で彫るだけでもよいことになっています。	5月～8月・全4 回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張のんびりんこ in中本牧	「子育て支援のんびりんこ」と共催でおこないます。のんびりんこから保育士達2名が来館して、エプロンシアターや紙芝居をして、親子で遊んだり話したり、相談もできます。区内の情報を出前したりします。子育て時期のお母様方の交流や情報交換の場となります。	6月～3月・2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
本牧通り物語～ 外国人遊歩道を 歩いて 他	地域住民の醸成された知恵、知識を、地域住民に広く伝えていく事業です。講師から講師へバトンタッチしてリレー講座で繋げていきます。毎回お話のあと、設問タイムを設け参加者同士の意見交換・交流も深めていきます。今年度第1回は外国人遊歩道を歩くことから始めます。第4回南元気づくりの会と共催でおこないます。	6月～3月・6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
開館10周年記念 第4回中本牧フリーマーケット&ミニ夏祭り	本牧2丁目北部町内会共催で実行委員会を立ち上げ運営します。地域住民の交流と資源循環の促進とレクレーションと子どもから高齢者まで楽しい1日を過ごしていただきます。よりたくさんの団体の参加を呼びかけます。	7月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生のための夏休み体験教室 ①絵画 ②造形 ③ボランティアスタッフ ④寄せ植え	夏休みにいつもの学校とは違う先生、友達、場所で4つの体験が出来る講座。一つだけの参加でも4つ全部の参加でも可能です。人間関係を広げ、小学生の社会への関心を深め成長を願い、地域にある安心できる施設であることへのPRにもなります。	7月～8月・6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども美術展に出品しよう	教育文化センターで7月末におこなわれるこども美術展に出品する作品を描きます。異なる学校の小学生の交流の場となります。	7月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃの病院	中区おもちゃのドクターネットワークと共催で毎年8月に1回おこなう。子どもの目の前で分解修理を行う姿を子どもたちはジーとみています。直ったときの喜んだ表情をみるにつけ、ことばで言うより物を大切にする気持ちを育てています。	8月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
写真コンテスト ～テーマ「こども」	地域の問題解決事業。商店街活性化と交流を図る事業。第4南元気づくりの会と共催でおこなう。2Lの大きさに応募していただき、各商店店主が各店の優秀賞を選んでいただく。選ばれた作品は大きくひきのぼして中本牧CH 上台集会所 商店で展示を行う。その後、作品の返却を行う。参加賞、優秀賞を設ける。	9月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第2回ハロウィン 衣装大会in中 本牧&上台	地域の特徴をいかし地域の活性化と交流をより図る事業。第4南元気づくりの会と共催でおこなう。	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クラリカのわく わく科学教室	クラリカ（蔵前工業会）は東京工業大学の卒業生が、児童が理科に対する興味をもっともってもらえるように結成した多くはシニアボランティアサークルです。今年度も小学生が興味・関心をしめすことをおこないます。	7月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
開館10周年記 念第8回中本牧 なかよし文化祭	利用サークルの活動発表と交流の場です。舞台発表と展示発表をおこないます。地域の本牧2丁目北部町内会と第4南部健康づくり委員会と共催でおこないます。町内会のおもちつき、地域作業所の物品販売、道志村の物産販売、絵手紙や手縫いの体験教室、骨密度測定等健康測定他イベントが盛りだくさんで、たくさんの来場者で賑わいます。	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おおとり座によつといで～紙芝居と人形劇	今年度は毎年行っていた夏から冬に替え、冬の季節にふさわしい紙芝居と人形劇をおこなう。地域のボランティア人形劇サークルによるものです。手袋で指人形づくりを教えたり、いっしょに遊んだりもします。	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新年をお祝いする会～獅子舞と演奏会	地域の本郷はやし連の獅子舞と地域の演奏家による演奏で新年を祝う会を開催します。甘酒を振舞い地域ぐるみで新年が福多かれと願います。	1月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イキイキ生活講座～おしゃれをして外に出よう！	高齢者対象に、おしゃれをして人生生き生きと過ごしていただく事業です。地域の美容師に髪の色染め方のポイント・若返る化粧方法・マニキュアの美しいやり方など指導していただきます。日ごろ出無精になってしまっている人も近くのコミュニティには行き安く、それをきっかけに行動範囲が広がり、ますますげんきになりますよう、願いをかけた講座です。心身ともに健康維持・増進をサポートします。本牧原ケアプラザと共催します。	9月～11月・3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
N響メンバーの「ハマのジャック」ファミリーコンサート	NHK交響楽団の横浜市在住のメンバーでなる「ハマのジャック」によるなじみの曲からクラシックまでの演奏会です。演奏時にワークショップをおこなったり、出演者が講師となり、楽器の値段当てクイズもおこないます。身近なコミュニティで本物の音楽に親しみリラックスすることが出来ます。小学生以上の参加にします。	2月・1回

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人中区民活動支援協会
施設名	中本牧コミュニティハウス

平成24年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
自主事業収入 [A]	611	
雑入 [B]	270	
小 計 【ア】([A]~[B])	881	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	24,445	【ウ】-【ア】
小 計 【イ】([C])	24,445	指定管理料の計
収入合計 (【ア】+【イ】)	25,326	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位:千円)	備 考
人件費 [a]	17,685	
事務費 [b]	826	
自主事業費 [c]	1,111	
管理費A(光熱水費等) [d]	1,981	
管理費B(保守管理費等) [e]	1,866	
公租公課 [f]	758	
事務経費 [g]	1,099	
支出合計 【ウ】([a]~[g])	25,326	

金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人中区民活動支援協会
施設名	中本牧コミュニティハウス

平成24年度収支予算書

1 収入の部内訳(指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
自主事業収入			ア	611
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小計		[A]
雑入	印刷代		カ	117
	自動販売機収入		キ	153
			ク	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小計		[B]
小計【ア】		施設運営収入計		881 [A]~[B]

金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人中区民活動支援協会
施設名	中本牧コミュニティハウス

平成24年度収支予算書

2 支出の部内訳

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
人件費	常勤職員	館長1名、主任2名、法定福利費	ア 12,009	
	時給スタッフ	スタッフ賃金	イ 5,676	
			ウ	
	小計		[a] 17,685	ア～ウ
事務費		旅費、消耗品費、印刷製本費、通信費、備品購入費	[b] 826	
自主事業費		自主事業費	[c] 1,111	
管理費A	電気料金		エ	}
	ガス料金		オ	
	上下水道料金		カ	
	小計		[d] 1,981	エ～カ
管理費B	修繕費		キ 310	
	清掃	定期清掃委託料(月1回)	ク 423	
	消防設備	消防設備保守点検委託料	ケ 26	
	機械警備	機械警備委託料	コ 439	
	空調設備	空調設備保守点検委託料	サ 123	
	エレベーター	エレベーター保守点検委託料	シ 223	
	自動ドア	自動ドア保守点検委託料	ス 67	
	電気保守管理点検		セ 0	
	非常用放送設備		ソ 0	
	害虫駆除	害虫駆除委託料	タ 34	
	植栽管理	低・中・高木刈込み、剪定他	チ 221	
	設備総合巡視点検		ツ 0	
	その他		テ	
			ト	
		ナ		
		ニ		
小計		[e] 1,866	キ～ニ	
公租公課			[f] 758	
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など		[g] 1,099	
小計【ウ】	施設管理運営経費計		25,326	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。

(各内訳には課税取引分の消費税及び地方消費税額を含んだ金額を記載、公租公課欄には仕入税額控除後の見込額を計上)